

2023年度「賃上げ」などに関するアンケート

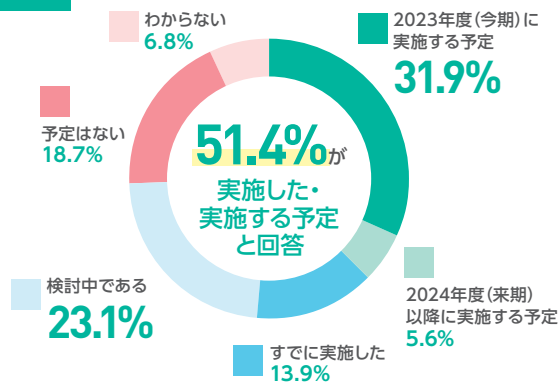
政府は2022年度より中小企業向けに「賃上げ促進税制」を活用し、雇用者の所得拡大を促進しております。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大や原材料価格の高騰などの影響で厳しい経営環境が続くなか、「賃上げ」の実施は中小企業の皆様にとって大きな課題であるとの声も聞かれます。今回、「賃上げ」の実施状況や課題についてアンケートを実施いたしました。

調査時期 / 2023年2月8日～3月3日 調査対象企業数 / 1534社 有効回答数 / 502社 有効回答率 / 32.7% ※四捨五入の関係で構成比の合計が100にならない場合があります。

Q1

貴社は「賃上げ」を実施する予定はありますか。

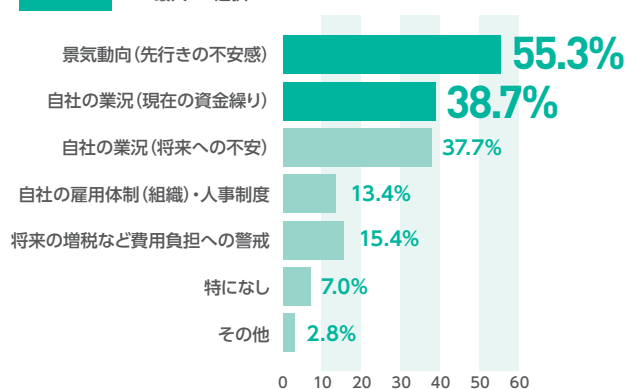
※1つ選択



Q2

貴社の「賃上げ」に対する障壁となる事項は何ですか。

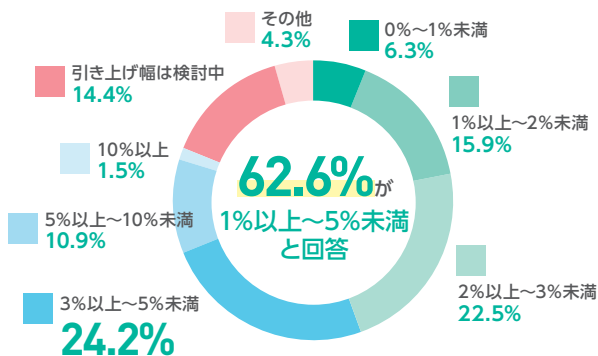
※最大2つ選択



Q3

「賃上げ」を実施済、または検討中の皆様にお伺いします。貴社ほどの程度賃上げをお考えですか。

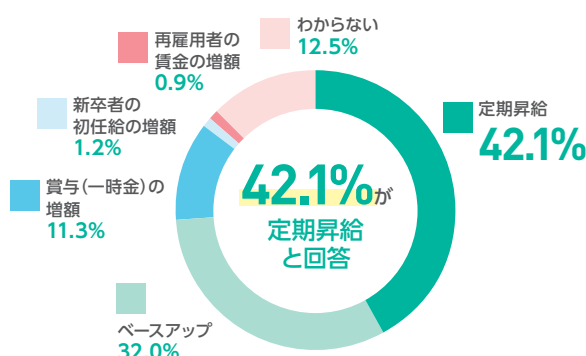
※1つ選択



Q4

貴社が「賃上げ」を実施する具体的な内容は何ですか。

※1つ選択



Q5

「賃上げ」、「貴社の人事面」等について、「自社での取組事例」、「課題」など自由にご回答ください。

賃上げについて

自社の給与水準は高いと思うが社員のモチベーションアップのために「賃上げ」を実施する予定である。(伊丹市 小売業)



「賃上げ」する予定ではあるが、会社の資金繰り、将来が不安である。(池田市 サービス業)



「賃上げ」を推進するにあたり税・社会保険制度(106万円・130万円などの壁)が障壁となり、就業時間の調整を行うため、人材不足が慢性化する可能性がある。(①堺市②伊丹市 製造業)



「賃上げ」の推進は、中小企業の経営を圧迫し倒産の増加要因に繋がるのでは。(近江八幡市 製造業)



原材料の高騰が会社の業績に悪影響を及ぼしており、「賃上げ」が困難な状況である。(大阪市 製造業)



人事面の課題・取組について

自社の人事制度では半年に1度、定期昇給を実施している。(大阪市 製造業)



高齢化が進んでおり、「賃上げ」より新規採用が課題である。(尼崎市 製造業)



「賃上げ」に対しての課題は人事評価制度が不明確で、確立されていないことである。(大阪市 製造業)



新規採用が困難であり海外からの人材登用に頼らざるを得ない。(尼崎市 製造業)



自社の人事改革の取組事例として営業担当をチーム制として合理化を図った。(西宮市 建設業)

